

6月9日

継続2年目グループ ボール運び競技ロボットづくり3回目/4

今日で完成をめざします。次回の7月7日には1回目のチャレンジをします。



ボールを落とす金属棒の角度や位置の調整が難しい。もう少し頑張ろう。



アームを上げたり下げたりする部分を作るのが難しい。



タイヤが全然動かないから外すと、タイヤのモーターボックスがバラバラになって悲しかった。



ロボットの操作は上手くなった。ピンポン玉が上手くはいるようになった。



継続3年目&中学生グループ スイッチを使って動くからくりづくり



板とギアボックスを配るので、組み立てができたならスイッチのON、OFFを利用して、自分のアイデアで、からくりを作ってください。



どうやってロボットの腕を作ったらいいのか悩んでしまう。



ギアの位置が違っていて指導員の先生に助けもらった。



LEDライトを使って華やかなロボットにしてみたい。

パフォーマンスカーの台車作りでシャフトが回るようにできた。



チャレンジコンテストの説明会です。力を合わせてがんばろう。

「あなたは何がしたいか?」「あなたは何に困っているのか?」「あなたは何を手伝ってほしいか?」指導員の先生はいつでも力になりますよ

6月23日

新規グループ 木製貯金箱の制作



木は、軽くて丈夫で加工しやすいうえに、ホームセンターなどで手に入りやすい優れた材料です。のこぎりや金づちの使い方を覚え、この素晴らしい材料を使いこなすための技術を身につけましょう。



線の通りに真っすぐ切るのが難しい。指導員の先生に手伝ってもらって何とか切れた。



釘がすぐ曲がってしまう。指導員の先生のようにうまく打ちたい。



曲尺というものを初めて使った。板に直角の線を引くのが面白かった。

釘を打つ前の下穴開けが大事なことがわかった。キリがぐらぐらしてきれいに開けるのが難しい。



木を固定するのに、釘の他に木ネジで止める方法もある。でも、ドライバーを回すのに力があるのでしっかり固定するのは大変だ。

発明クラブホームページ : <https://www.t-hatu.jp>

発明クラブ事務局 : info@t-hatu.jp

発明クラブだよ!

豊橋少年少女発明クラブ平成三十年度

NO. 3

2018

7. 7